

水彩スケッチブック 8月 ビオトープ園の小さきものたち (絵と文・群馬直美)

葉画家・群馬直美が、ビオトープ園の小さきものたちのありのままの姿を水彩スケッチ画で紹介します。



オミナエシとハナアブ
ヤマトビオトープ園にて 2018.7.24
紙 (ストラスモア インペリアル) /水彩
size:277mm×230mm ©Naomi Gumma

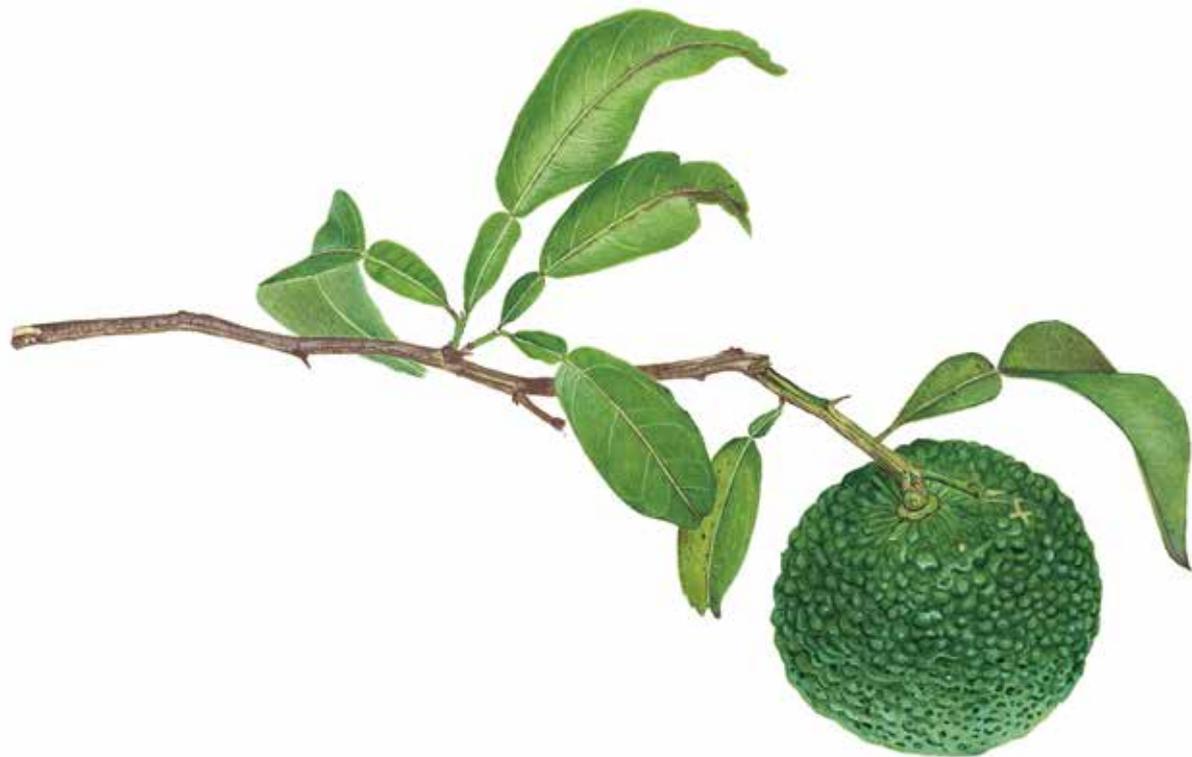
オミナエシ

ビオトープ散歩を始めて3回目の夏がやってきた。去年はキキョウの花が咲いていたけど、今年はオミナエシの花！3年振りに咲いたのだそう。オミナエシは秋の七草として有名だけど、しげしげと花を見るのは初めての経験。黄緑色の珊瑚みたいに枝分かれした茎にいびつに丸いつぼみがたくさん付いている。オミナエシの語源「女飯(おみなめし)」は、米粒のように小さな花を飯粒に、美しい黄色い花を女子に見立てての命名。ちらほら咲き始めた黄色い花と米粒のように小さな黄緑色のつぼみを旅するように描いた。

葉画家 群馬直美の

ヤマトビオトープ園の

葉っぱたち vol.31



群馬直美 GUMMA NAOMI プロフィール

高崎生まれ。農大二高、東京造形大絵画科卒。大学在学中に新緑の美しさ、その生命力に癒され、葉っぱをテーマとする創作活動に入り葉画家となる。2015年6月ヤマトギャラリーホールにて個展開催、好評を博す。東京都立川市在住。

【<http://www.wood.jp/konoha/>】

「葉画家・群馬直美のヤマトビオトープ園の葉っぱたち」バックナンバーは、Webヤマトネイチャーサークル【<http://www.yamato-biotope.jp/>】にて、随時公開中です。是非ご覧ください。

青ユズ

「葉柄に翼が付いた可愛い葉っぱ
トゲ付きの枝が実を守る」

紙(アルシュ)/テンペラ size:180mm×259mm ©Naomi Gumma